

## 乾燥野菜くず等の堆肥材料を集めています！

可燃ごみの水分を減らすと、ごみ処理費用が大きく削減され、大きな省エネとなります！  
 可燃ごみを減らそう！ 地元の土に循環させよう！  
 陽だまりチームは野菜づくりのために堆肥をつくり、循環させています。

**落葉**など草・葉や乾燥野菜くずを堆肥材料として集めています。

落葉・ガーデニング・菜園残渣・雑草 生の木の葉・笹の葉(細い枝が付いていても可)

木の葉は・・・落葉樹・針葉樹・さつき・つつじ・モクレンなど

\* 避けてほしいもの・・・キンモクセイ・ヒイラギ・椿・夾竹桃などの固い葉とイチヨウは不可

野菜の皮など調理残渣、お茶ガラ、りんご・柑橘系・バナナの皮の乾いたもの

\* 調理の時、プラスチックのパック、広告紙などをそばにおいて、皮を剥くときに直接入れていくとラク。むいた皮を水で濡らさないように。

\* 日の当たるところの平たいザル、ダンボールなどに、新聞紙を敷き、野菜くずを広げて乾かす。乾いてしまえば、梅雨以外は2ヶ月は保管できます。(保管は紙袋が良い 白いカビは可)



会合の時などに、お渡しください。

### ☆**避けてほしいもの**

- ・ 動物質のものは、腐敗しやすく、臭いが強いから ・ 食べ残し
- ・ 糖分が多い果物(桃・ぶどう・メロン・梨などは、干しているときに虫を呼んでしまいます。)

☆「保管中に臭いが出ないもの、虫がつきにくいもの」ということでやってみてください。

☆陽だまりチームは、2012年秋から数カ所で、コンポスターや野積みで堆肥化をし、野菜づくりをしています。

連絡先；園田 三浦

・・・ホームページをごらんください。 <http://shiseifshikijimdo.com/>

「志木市 志政フォーラム」で検索 トップ→「生ごみ落葉などの循環でまちづくり」